

2009年5月22日

## 全世界で最も人気を誇るスキャン・ソフトウェア「VueScan」が日本上陸

多目的に活用できる写真・ドキュメント等のデジタル化ソリューション

【東京、2009年5月22日】－ 本日、米ハムリック・ソフトウェア社は、世界で最も使用されているスキャナー用ソフトウェア製品「VueScan」(ビュースキャン)を完全に日本語化対応し、日本語版製品を市場投入したことを発表します。最新版であるバージョン 8.5.12 は、10年以上に渡るユーザー・フィードバックに基づいて開発された、高い品質と低価格を実現した製品です。アマチュアからプロフェッショナルまでの写真家や、企業・教育機関などをを含むすべての方が活用できるデジタル化のソリューションです。

写真や各種ドキュメントのデジタル化は今や一般的ですが、「VueScan」は紙とデジタルの橋渡しをするソリューションです。「VueScan」は 1,200 機種以上のフラットベッドやフィルムスキャナーと互換性を持ち、様々な機能により、写真やネガそして紙状のドキュメントから高画質なスキャンを実現させます。大切な思い出の含まれている画像や貴重な資料等を簡単にデジタル・イメージとして保存し、必要な際にいつでも簡単に使うことが可能です。

「VueScan」は IT8 キャリブレーションでの色補正や赤外線でのゴミ取りなどの高度な機能を備えており、新しいものでなくても、古い擦り切れてきたネガ、写真またはドキュメントにさえ活力を吹き込むのに有効です。また、どんなものでも 2GB までのファイルサイズでの保存が可能で、TIFF、JPEG、RAW データ形式、圧縮 RAW 形式としての保存オプションに対応します。さらに、バッチ処理での大量なアーカイブの速やかな連続スキャンが可能で、そのユーザビリティにおいて、世界中の 17 万人を超える購入者から高い評価を得ています。

初バージョンが公開された 1998 年以来、500 万以上のダウンロードや何千ものユーザー要求に対応するアップグレードを経て、「VueScan」はついに日本で発売を開始しました。開発者であるハムリック・ソフトウェア代表のエド・ハムリックは以下のように述べています。

「日本は、多くの優秀なプロ、アマチュア写真家を輩出している地域であり、また、優れたスキャンングハードベンダーの本拠地でもあります。そして、高い品質、手頃な価格での実質的なデジタルソリューションに対するニーズが高く、非常に活発な市場といえます。今後、弊社にとっても重要な地域になってくると思われ、今回この VueScan を日本のお客様にご紹介できることを大変誇りに思っています。」

## 「VueScan」について:

汎用スキャナードライバー「VueScan」は 1,200 以上の Windows、MacOS X、または Linux 用の機種に対応しており、色あせたイメージの自動的な色調整、バッチ処理、PDF アウトプット等の機能を備えています。製品はスタンダード版(39.95 米ドル)およびプロ版(79.95 米ドル)を発売しています。全ての機能を提供する無料体験版もダウンロードを通して提供しています。詳しくは <http://www.hamrick.com/> をご参考ください。

## ハムリック・ソフトウェアについて:

ハムリック・ソフトウェアは 1991 年に米アリゾナ州で写真とテクノロジーに注力するエド・ハムリックにより設立され、スキャニングとイメージビューイングのソフトウェアを提供しています。「VueScan」は 1998 年に発表されて以来、40 ヶ国、17 万人以上のユーザーに親しまれています。